

主体的・対話的で深い学びができる生徒

校長 加藤 誠

令和4年度入学生から、新しい学習指導要領に基づいた教育課程（カリキュラム）による授業が始まりました。新学習指導要領の中で教職員に求められていることは、「主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善」です。ここで、学びの主人公は誰かという視点に立てば、生徒が主体的・対話的で深い学びができるようになるという見方もできるはず。ということで弟高生には学校生活だけでなく、様々な経験を通して、次に挙げる学び手になって欲しいと願っています。

- 1 「主体的な学び手」は、学ぶことに興味や関心を持ち、自己のキャリア形成の方向性と関連付け、見通しをもって粘り強く取り組み、自己の学習活動を振り返り次につなげることができる人
- 2 「協働的な学び手」は、仲間同士の協働、教職員や地域の人との対話、先哲の考え方を手がかりに考えることにより、自己の考えを広げ深めることができる人
- 3 「深い学び手」は、知識を相互に関連付けてより深く理解したり、情報を精査して考えを形成したり、問題を見いだして解決策を考えたり、思いや考えを基に創造することができる人
- 4 「より質の高い深い学び手」は、新しい知識及び技能を既にもっている知識及び技能と結びつけながら社会の中で生きて働くものとして習得したり、思考力、判断力、表現力等を豊かなものとしたり、社会や世界にどのように関わるかの視座を形成できる人

■ 令和4年度 入学式 ～22名入学～

4月8日（金）に入学式が行われ、22名（男子13名、女子9名）の新入生を迎えました。

新入生を代表して岩谷芽衣さんが宣誓を行い、新しい制服に身を包み、期待に胸を膨らませる初々しい姿の生徒たちの姿が印象的でした。多くの皆様からの祝辞・祝電をいただきましたこと、また保護者の方々に出席していただいたことを感謝しております。地域の皆様に支えられていることを実感した一日となりました。



■ 令和4年度（2022年度）PTA役員・文化体育後援会役員の皆さま

令和4年度のPTA・文化体育後援会総会は、4月24日（日）に実施されました。

令和4年度のPTA・文化体育後援会の役員は次の通りです。1年間よろしくお願い致します。

〔PTA 役員〕

会 長：秋山 一夫

副会長：土田 祐也

副会長：萩原 寛暢

副会長：加藤 誠（校長）

会 計：富田 裕嗣（事務長）

会 計：金川 奈美子

監 査：野呂 順正

監 査：濱岡 美和

〔文化体育後援会〕

会 長：山川 正広

副会長：澁田 淳二

副会長：菅原 昭江

会 計：富田 裕嗣（事務長）

監 査：上村 明則

監 査：守屋みゆき

■ 対面式を実施しました。

4月11日（月）6校時新入生歓迎の対面式が、3年ぶりに体育館で開催されました。

今年度着任された加藤校長先生からの熱の籠もった激励の挨拶に始まり、生徒会による学校生活と行事の紹介のあと、部活動紹介が行われました。最初は、硬さの残る様子の新入生でしたが、生徒会執行部の司会による学校紹介や、各部活同好会の工夫を凝らした紹介を見るうちに、徐々に打ち解け、式を楽しむことができましたようです。



転入者挨拶① 加藤 誠 校長（理科・情報）

この度、4月1日の人事異動により、稚内高校教頭から弟子屈高校の校長に採用されました加藤です。



出張等で学校を留守にする日以外は、生徒玄関前での朝の挨拶を日課とし、生徒や送迎の保護者の皆様と交わされる会釈で気持ちよく一日を迎えることができます。

笑顔が絶えず、積極的に様々な活動に取り組む生徒と、生徒のために汗を流す教職員と、弟子屈高校を温かく見守っていただける保護者及び地域の皆様方とともに、より良き学校づくりに邁進しますので、今後ともよろしくお願いいたします。

転入者挨拶② 宮本 琴音 先生（養護教諭）

はじめまして。この春、北翔大学を卒業し、弟子屈高校に赴任しました宮本琴音と申します。



弟子屈に来るまでは不安な気持ちでいっぱいでしたが、生徒のみなさんが元気いっぱいの明るい笑顔と沢山の優しさで迎えてくれて、とても温かい気持ちになりました。優しさで溢れるこの町で教員生活を始められたことをとても幸せに思います。養護教諭として1年目で至らない点もあるかと思いますが、弟子屈高校のみなさんが毎日元気に過ごせるように“安心できる”“明るい気持ちになれる”保健室を目指して、精一杯頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

転入者挨拶③ 富田 裕嗣 事務長

弟子屈高等学校事務長として7年前の平成25、26年度と2年間勤務しており、今回2回目の任用となりました。



自分自身も幼少期に弟子屈に住んでいたことがあり、3回目の町民となります。

以前勤務していた7年前と比べると、生徒数も半分に減ってしまい、部活動等も制限される状況ですが、将来性のある素直な生徒の活動のため、支援していきたいと思えます。

地域の高校として、生徒、地域と共に一緒に作り上げていきたいと思えますので、どうぞ、よろしくお願いいたします。

**子ども相談支援センター
相談窓口のお知らせ**

いじめや不登校、体罰などの学校教育に関する悩み、子育て・しつけなど家庭教育に関する悩みなど相談してください。

子ども相談支援センターキャラクター



日高管内の高校1年女子生徒の作品です。

センターWebページ



● 電話相談
☎ 0120-3882-56
(無料、毎日24時間対応)

● メール相談
doken-sodan@hokkaido-c.ed.jp
※急ぎの場合は電話相談を利用してください

● 来所相談
(10~16時、土日・祝日、年末年始はお休みです。)
子ども相談支援センター
札幌市中央区北3条西7丁目道庁別館8階
※上記の電話相談で予約してください。

※センターのWebページに、「子ども相談支援センターへの相談事例」を掲載しています。次のURLからご覧ください。
URL: <http://www.dokyo-i.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ssa/soudanjirei.pdf>

〔6月の予定〕

6月1日（水）～3日（金） 前期中間考査
6月10日（金） 学校祭実行委員会②
全道壮行会・賞状伝達式
6月20日（月） 職員会議⑤、成績会議
6月22日（水） 学校祭細案審議

〔7月の予定〕

7月1日（金） みんなの弟高デー（4時間5分短縮授業）
7月16日（土）～17日（日） 学校祭
7月19日（火） 振替休日
7月26日（火） 全校集会、大掃除、服装頭髪指導
7月27日（水）～8月21日（日） 夏季休業